

しまね子どもの読書等推進の会

浜田支部通信

R6年度 3学期号 文責 中谷雅晴

猛暑の昨夏からは想像もつかないような寒い冬となっております。

今年の卒業式は珍しく梅に囲まれる式になるのでしょうか？インフルエンザが流行ったりと気が抜けませんが、みんな無事に卒業の日を迎えてもらいたいです。

<イベントの報告>



2月9日（日）

中央図書館において『ワークシヨップ』が開催されました。子ども読書活動推進計画の一環として初めて開催されたのですが、日ごろから読み聞かせに関わっている方や、図書館司書、学校司書の皆さんが参加され、コーディネーター（図書館友の会〇栗栖さん）のタクトの下で有意義な意見交換を行いました。

<読み聞かせグループ紹介>

グループのおすすすめ本を裏面に掲載しますので参考にしてください。

「おはなしエンデ」

グループ名「おはなしエンデ」の由来は、児童文学作家のミヒャエル「エンデ」、「縁で」つながる人と本の輪、そして弥栄弁の絵本は「ええんで〜」からきています。

メンバー数は現在12名。20代～80代までの幅広い世代の老若男女で、弥栄小学校で毎週1回、弥栄中学校で年4回の読み聞かせを行っています。

メディア漬けになりがちな現代っ子と、お勉強の時間ではない、リラククスして絵本の世界を楽しむ時間を一緒に持ちたいという想いで、笑顔いっぱい楽しんでいきます。

「雲城小おはなし会」

平成18年9月からスタートした学校支援ボランティアの会です。こどもたちに本を読む活動は「読み聞かせ」「読み語り」などさまざまな言い方で呼ばれますが、本会の場合は、読む側も聞く側も同じように育っていきたい、本だけでなく、昔話などを語ることも含め、他の活動にも関わっていききたいという思いを込めて、【雲城小（くもしょう）おはなし会】という名前で活動しています。

金城町の青少年健全育成協議会にも入っています。現在は会員10名、第1、第3火の朝に語っています。ご多聞に漏れず我々も随時会員募集中です！

〇今回は「つくしの会」さん「おはなしポケット」さんよろしくお願いたします。

（上記の会の方は、グループ名〇活動場所〇人数〇紹介文を200字以内にまとめ10冊程度のおすすすめ本とともに、タイル「推進の会グループ紹介」として中央図書館代表メール（tosyokan@city.hamada.lg.jp）までお送りください。

〆切：R7年5月31日

「おはなしエンデ」推薦図書

- どうぶつさいばん ライオンのおしごと
作：竹田 津実 絵：あべ 弘士
- そらいろ男爵
作：ジム・ボム 絵：ティエリー・デデュー
- どんなかんじかなあ
作：中山 千夏 絵：和田 誠
- ごんぎつね
作：新見 南吉
- ぼちぼちいこか
作：マイク・セイラー 絵：ロバート・グロスマン
- しょうぼうじどうしゃじふた
作：渡辺 茂男 絵：山本 忠敬
- 小さな家のローラ
絵・監訳：安野 光雅
- モモ 作：ミヒヤエル・エンデ 訳：大島かおり



推進の会会員の再登録はこちらから⇒

「雲城小おはなし会」推薦図書

- さるのひとりごと
- ドックカーン！カレーのしま（紙芝居）
- いつもちこくのおとこのこ
～ジョンパトリックノーマンマクヘネシー
- アンデイとらいおん
- このよでいちはんはやいのは
- あたまにまつた石ころが
- 数ってどこまでかぞえられる？
ゲーグルのもとになったことば
- 満月をまっつて
- ヒワとゾウガメ
- ドシユマンとドウースト※

※子どもに語るアジアの昔話より～イランのお話

《今後の予定》

- ・3/23（日）歌と絵本のハーモニーライブ
少年少女合唱団のコーラスと絵本の読み聞かせコラボ
- ・定例会
（奇数月 第3土曜日 14時～中央図書館ボランティア活動室）
- ・子ども読書週間イベント・ウツドデツキでお話会
4月27日（日）10時～中央図書館ウツドデツキにて（詳細は広報をご覧ください） 手伝ってくださる方募集中！



昨年の様子。高校生が手伝ってくれました。新聞報道もされました♪